

# れいわ

新選組  
れいわしんせんぐみ

新しい  
葉山の  
お父さん

## れいわ新選組葉山町政策委員

未来をつくるのは子どもたち。  
子どもたちを支えるしくみを。

私は小学生の息子を育てる  
当事者として、葉山町で子育てしやすい  
町づくりをすすめ、この国の未来を  
つくる子どもたちを支えるしくみを  
つくり、助けあい支えあって  
生きられる、新しいかたちの葉山町を  
つくります。そして小中学校の  
給食費無償化や子育て支援施設の  
増設や制度の拡充などの政策実現の  
ため、議会を動かし、国に対して  
積極財政による支援を迫る、  
「積極財政を推進する葉山町議会」に  
変えていきます。

# 上杉たかし

### 上杉たかしプロフィール

1964年 横浜市生まれ 58歳

逗子開成高校卒業。横浜市交通局に約30年間勤め早期退職。現在、披露山庭園住宅団地管理組合法人にて管理総括専務。妻と小学生の息子、保護猫チャロと長柄在住。葉山町スポーツ推進委員。訪問介護員2級養成研修課程修了。民主主義の理念に基づき、住民自治による町づくりを実現するために必要な政治活動を行うことを目的とする「エバーグリーンチャレンジ葉山」主宰。船釣りと御神輿が趣味。座右の銘『七転八起』。好きな言葉『あなたはあなたであればいい』マザー・テレサ

WEB  
サイト



れいわ

新選組  
れいわしんせんぐみ

わたしたちも上杉たかしさんを  
応援しています！



山本  
太郎  
(れいわ新選組代表)



衆議院議員  
くしふち万里  
(れいわ新選組共同代表)

上杉たかし事務所

葉山町長柄887-1-401 TEL&FAX : 046-874-6708 uesugi-takashi@kind.ocn.ne.jp

# 葉山町から「生きづらさ」を取り除く。 上杉たかしにやらせてください。

誰一人取り残さない子育て支援のしくみをつくり  
何があっても心配するなと言える葉山町を目指します。



## 過去最大1年間で60万人以上の人団が減少

厚生労働省が発表した2021年(令和3年)の人口動態統計(確定数)に拠りますと<sup>\*1</sup>、我が国の出生数は調査開始以来最少の81万1622人。いっぽう、死亡数は143万9856人。出生数と死亡数の差である自然増減数は62万8234人減でした。加速する少子高齢化を改善しない限り、日本は世界地図から消えてしまいます。

## 住民税非課税世帯が4分の1を占める葉山町

少子化・人口減少を何とか食い止めたい政府に対し、葉山町が取り組むべき問題。それは貧困問題であると私は確信しています。富裕層が比較的多いと云われる葉山町ですが、生活困窮者世帯の指標ともなる住民税非課税世帯の割合は全国平均の23%を上回る25%。<sup>\*2</sup>特に子育て世帯で経済的に困っている方が多いと聞き胸を痛めています。<sup>\*3</sup>

## 未来をつくる子どもたちを支えるしくみ

子どもたちを支えるしくみをつくるために、非効率な行政運営を見直すこと。特に、議会運営の効率化を県内他の自治体並みにすすめることで財源をつくり出し必要な政策に予算を充てるように町政を変える。そして継続的な財源確保策として「もっと観光で稼ぐ町を目指す」こと。葉山の豊かな自然、人的資源を最大限活用できる様に議会を動かし行政手続きの簡略化や制度の拡充を図ります。

市議資料



## 日本に必要な緊急対策

詳しくは  
れいわ新選組  
公式ホームページで



### 消費税廃止・ガソリン税ゼロ

### 「防災庁」でいのちを守る

毎日が10%オフ! 物価上昇が続く今だからこそ、必要な政策です。価格が安定するまでガソリン税はゼロ。生活費を下げるとともに、物流コストも抑制します。

豪雨や台風、巨大地震に備える防災庁で、災害対策や避難計画を自治体とつくる。積極財政で予算を投入、NPO人材と協力して気候危機からいのちを守ります。

### 教育無償化・奨学金返済ゼロ

### 介護士・保育士の待遇改善

すべての子どもたちの学ぶ権利を保障。保育園・幼稚園から大学院までオール無償化と質の向上を実現します。また、「奨学金徳政令」で返済をゼロにします。

福祉に本気の財政措置。全産業平均で年100万円以上所得が少ない介護・保育従事者。人手不足を解消するには、月給10万円アップが必要です。

### 【れいわ新選組の国会議員】



\*1：人口動態調査は、日本の人口動態事象を把握し、人口および厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的に毎年集計しているもの。市区町村長が出生・死亡・婚姻・離婚・死産の届書に基づいて人口動態調査を作成し、厚生労働省が集計している。  
調査期間は2021年1月1日～12月31日。  
※2：厚生労働省「2021年国民生活基礎調査」をもとに計算。全世帯から住民税非課税世帯の数を引いて住民税非課税世帯の数を求めた。  
※3：令和4年度葉山町一般会計補正予算(第4号)より求めた。